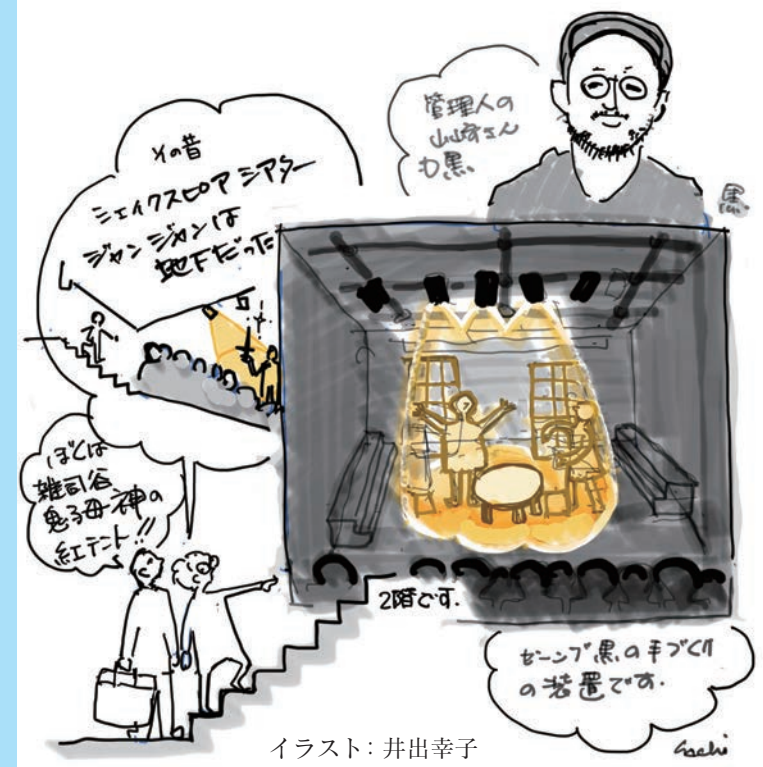


# 北池袋新生館シアター

## シリーズ～まちの中の達人～

北池袋駅から徒歩1分のところに劇場があります。北池袋新生館シアターです。コンビニのビルの2階、開演のポスターがなければ見過ご



イラスト：井出幸子

してしまいそうです。しかし、入ってみると別世界が待っています。劇場ですから、出し物によって雰囲気は大きく変わります。取材に伺った日は休館日。だからこそどんな空間にも変わりえる、これから発露されるエネルギーを静かに待っている、そんな空間でした。演劇という表現に挑む若者たちは、ここで何をを見せてくれるのか、黒い壁を見ながら、わくわくしてきました。

新生館シアターを運営しているのは、自らも劇団をやっている山崎永之さん。駅に近く、劇場に使える場所を探して、この場所に出会ったそうです。2007年にオープンし、毎週公演が行われてきました。コロナの影響で縮小した時期を乗り越えて、ようやく月2～3回の公演ができるようになってきました。豊島区や都内のアマチュア劇団の皆さんが利用されています。

劇場の観客は50人ほど。1日に2回公演を行うこともあり、その日は来場者でまちが賑わっています。



# 恒例のイベント復活！ 青少年育成委員会

青少年育成委員会とは、地域社会における青少年の健全な育成を図るために作られた自主的な組織です。各地区ごとにスポーツやレクリエーションを通じて青少年との交流や、社会参加を促す様々な活動を行っています。池袋本町の第11地区には、豊島区初の小中連携校となった池袋本町小学校と池袋中学校があります。この連携校では、安全安心な学校を目指してISS(インターナショナルセーフスクール)の国際認証を受けています。その認証のお手伝いとして、青少年育成委員会では、挨拶運動とパトロールを行っています。

「イレブンスポーツ大会」など、多くのイベントを企画したり参加してきました。本年度5月にコロナが5類に移行し前記の活動もすべて復活し、こどもたちのはじける笑顔が見られました。

令和6年2月にはスポーツゲーム大会が行われました。一部の写真をご覧ください。



これは身近に子ども達とコミュニケーションが取れる活動として青少年育成委員会の生活の一部にもなっています。私達も子ども達の元気な姿に安心しています。

これまでは、「ふれあいサマーコンサート」「地域清掃活動」「相撲大会」「盆踊り大会」「ドジョウつかみ大会&防災訓練」「芋煮会」「いくせい

# 池袋本町 まちづくりニュース

## No.72

2024年3月発行

発行：池袋本町新しいまちづくりの会  
http://池袋本町.net  
豊島区都市整備部地域まちづくり課  
問い合わせ先：  
tel 03-3981-1464  
fax 03-3980-5135  
編集協力：防災アンド都市づくり計画室

**会員募集中**  
新しいまちづくりの会  
と一緒にまちづくりを  
しませんか。  
参加をご希望の方は  
事務局まで

## 建替えを促進するために 不燃化特区助成制度のメニュー追加！

能登半島地震でお亡くなりになられた方々に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

豊島区では、地震被害軽減のため不燃化特区の助成を行っています。令和5年4月より、戸建建替え促進助成のメニューに「建築工事費助成」が新たに加わりました。助成期間は令和7年度までとなっています。建物の建替えなどをご検討されている方は、是非ご利用ください。詳しくは下記にお問い合わせください。

- 【助成制度の概要】
- 老朽建築物の「解体・整地費用」を助成
  - 固定資産税・都市計画税の減免
  - 戸建て建替え促進助成
  - 専門家(弁護士、税理士等)派遣
- 1 設計費助成 2 建築工事費助成(NEW!) ※それぞれに要件があります  
《お問合せ》 豊島区 都市整備部 地域まちづくり課 03-3981-1464
- 木造住宅の耐震診断・耐震改修の助成も実施しております。詳しくは下記にお問い合わせください。  
《お問合せ》 豊島区 都市整備部 建築課 03-3981-0590

## 住み続けられるまちづくり PART2 池袋本町四丁目1・2番地区 防災街区整備事業

令和5年1月に完成した池袋本町三丁目の防災街区整備事業にひきつづき、池袋本町四丁目1・2番地区でも事業の検討がはじまりました。地区内には老朽建築物が多く存在するため、災害時の安全性に課題を抱えています。補助第82号線整備と合わせた共同化により、建築物の不燃化を実現するとともに、駅前にふさわしい生活拠点形成を目指して検討を進めております。令和5年1月には「池袋本町四丁目1・2番地区防災街区整備事業準備組合」が設立され、令和6年度に都市計画提案が出される予定です。



### つづいねに一言

池袋本町中央町会 青木正典

私は現在、町会長、商店会役員を仰せつかっております。かれこれ37年位地域のボランティア活動を行ってきました。若いときは只がむしやらに突き進んでまいりましたが、もうすっかり高齢者の仲間入りになりました。もうすっかり高齢者の仲間入りになりました。もうすっかり高齢者の仲間入りになりました。もうすっかり高齢者の仲間入りになりました。もうすっかり高齢者の仲間入りになりました。

# 新しいまちづくりの会の活動

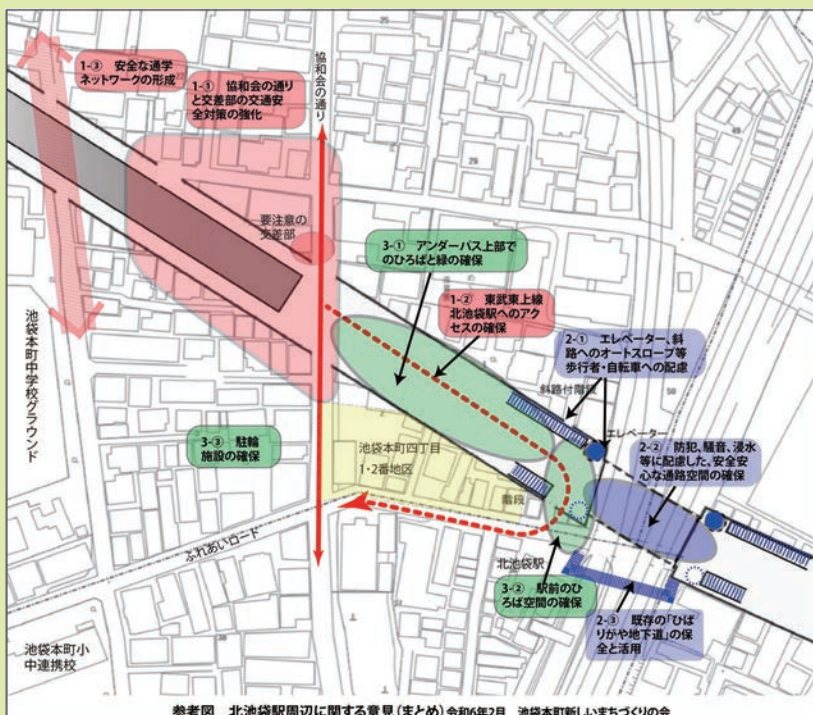
## 北池袋駅周辺のあり方を検討中

東京都は、北池袋駅の北側で、都市計画道路補助第82号線がアンダーパスで鉄道と交差し踏切を解消する計画を公表しています。新しいまちづくりの会では、この駅周辺に望むまちのあり方を3回にわたり話し合いました。

本年度の検討では、3つの重要な課題が提起されました。

- 1 本地区内の安全で円滑な交通環境の形成(安全円滑な地区交通の確保、通学路・駅へのアクセス等)
- 2 人にやさしい安全安心な東西通行の実現(歩行者・自転車等、人にやさしい上池袋地区との相互通行)
- 3 地域に役立つ空間や施設の創出(アンダーパス上部等を利用した地域に役立つ空間等の整備)

これらを実現するアイデアとともに、暫定整備や今後の連携協力等も提案されました。今後、地元の方々の意見を聞いたり関係先に伝えるなどしてよりよいまちづくりが進むよう取り組む予定です。



参考図 北池袋駅周辺に関する意見(まとめ)令和6年2月 池袋本町新しいまちづくりの会

## 鉄道と道路立体(地下)交差箇所の事例見学会

新しいまちづくりの会では、北池袋駅周辺のあり方を検討するのに先立ち、アンダーパスがどのように整備されているか、事例見学会を行いました。

見学に行ったのは西武池袋線大泉学園駅と清瀬駅です。どちらも駅の近くにアンダーパスが整備されています。地下道の様子や上部の利用方法について見学し、参考にすることができました。



大泉学園駅

清瀬駅

都市計画道路の用地取得率

補助 73 号線 約 50%  
補助 82 号線 約 73%

令和 5 年 4 月 1 日現在

## 自然災害に備えて住まいづくりの勘どころ



次のサイトから冊子の申し込みとダウンロードができます。  
<https://uifa-japon.com/publications/>

池袋本町新しいまちづくりの会の会員の井出幸子さんが、参加されている国際女性建築家会議日本支部の活動として小冊子が発行されました。池袋本町新しいまちづくりの会では、その内容をご紹介いただく講演会を開催しました。

冊子は、災害に備える住まいづくりの方法について説明したものです。A5版55頁となっており、絵入りで見やすく、大変に充実した内容となっています。



## 今年も大盛況…池袋本町商人まつり 令和5年10月8日(日)

昨年度、2年ぶりに復活した池袋本町商人まつりは、今年度さらに大勢の方々においでいただき、大盛況となりました。

池袋本町新しいまちづくりの会では、例年と同じように、大人向けとして地図に池袋本町地区の問題箇所や良い所に丸シールを貼ってもらうアンケートを行いました。子ども向けにはおもちゃ遊びコーナーを作りました。

今年度は関東大震災から100年の節目の年です。そこで、関東大震災の絵入ニュースだった震災石版画と、当時の絵地図などを展示しました。貴重な画像に、大人はもちろん子ども達も興味深く見ていました。

なお、今年度は2日目が雨だったので1日だけの参加となりました。2日分を用意していたお土産は、大盛況のおかげで1日で配り終えることができました。



震災石版画の展示

まちづくりアンケート

おもちゃコーナー

アンケートの結果